広報ひこね

2014 10/1

がん検診受けようよ！

特集
がん検診のススメ

特集 がん検診のススメ

▲胃がん検診（胃部エックス線検査）の様子

日本人の三大死因はがん(悪性新生物)、心疾患、脳血管疾患であり、がんでの死亡数は年々増え続けています。彦根市でも、死亡者の4人に1人が、がんで亡くなっています(グラフ1)。

「がん」というと、治らない病気のように思っている人も多いのではないでしょうか。しかし、医療の進歩によって、最近では、早期発見・早期治療で治すことのできるがんが増えてきました。

がんの予防のためには、日頃から生活習慣を見直し、定期的ながん検診を受けることが大切です。

しかし、彦根市のがん検診の受診率は全国よりも低く、特に大腸がん検診の受診率は、県内で3番目に低いのが現状です(グラフ2)。

今回はがん検診について、詳しくお知らせします。これを機会にがん検診について正しく知り、定期的に検診を受けましょう。

問い合わせ先 健康推進課 ☎24・0816番、FAX24・5870番

グラフ1
彦根市の主な死因別構成割合

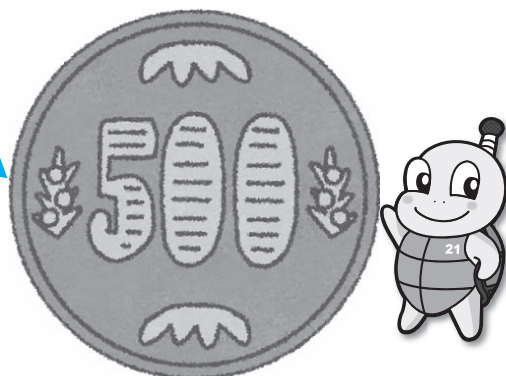
資料：湖東健康福祉事務所「人口動態統計」
厚生労働省（平成24年）

グラフ2 大腸がん検診受診率

資料：地域保健・健康増進事業報告
（平成22年度実施分）

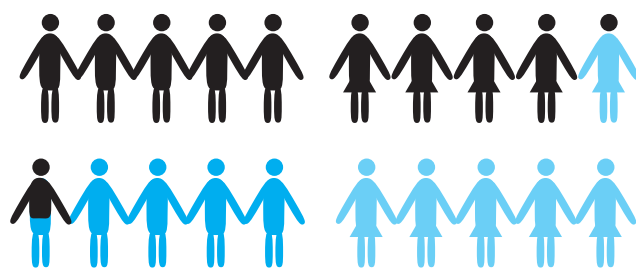
知って得する
がん検診の真実

がん検診は費用が高い？

彦根市では1検診500円で受けることができます

がんなんて自分には関係ない？

がんは他人ごとではありません

日本人の約2人に1人ががんにかかると言われています。がんは生活習慣病の一つであるとも言われ、加齢、たばこ、飲酒や肥満などが原因となって誰でも発症する可能性があります。

男性 55.7%　　女性 41.3%

生涯のうちがんにかかるリスク
約2人に1人

また、彦根市で平成24年度に死亡した975人のうち255人もの人ががんで亡くなっています。

今は元気だからだいじょうぶでしょ？

早期のがんは自覚症状がほとんどありません

出血があるなど「心配になる」ような症状があれば、すでに病状が進行している可能性があります。

症状がなくても定期的にがん検診を受けることで、がんで命を落とす危険を減らすことができます。

彦根市で実施しているがん検診

乳がん
50 歳前後の女性に多いです。
マンモグラフィ検査では、乳房を挟んで薄く均一に広げて撮影します。
医療機関でも受診できます。

【検査内容】
視触診、
マンモグラフィ検査
（エックス線検査）

肺がん
彦根市の男性で最も死亡率が高いがん。
最大の原因はたばこです。

【検査内容】
胸部エックス線検査、
（必要時）喀痰検査

胃がん
日本人に最も多いがん。
早期に適切な治療を受ければ多くの人の命が助かります。

検診ではバリウム（造影剤）を飲み、胃の形や粘膜を撮影します。

【検査内容】
胃部エックス線検査

子宮頸がん
30～40 歳代の女性に多いです。
がん細胞になる前の変異を診断できます。
医療機関でも受診できます。

【検査内容】
視診、内診
子宮頸部の細胞診、

大腸がん
40 歳代から男女ともに増えはじめ、高齢になるほどかかりやすくなります。
２日分の便を採取し、大腸内の出血の有無を調べます。

【検査内容】
便潜血反応検査

ちょっとした勇気でがん検診を受けてほしい

病院に来られる患者さんは、乳房のしこり、乳頭からの分泌物、痛みなどの自覚症状に気づいて診察を受け、乳がんと診断される場合があります。しかし、がん検診によって、早期乳がんと診断された患者さんは、自覚症状を認めていない場合があります。「無料クーポンで初めて検診に行っただけなのに」と驚かれたお話を聴く機会もあります。検診によって乳がんである、と診断された患者さんの全てがそうだとは言えませんが、早期に発見することで、治療期間も短く、治る可能性も高く、経済的な負担も抑えることができます。

女性14人に１人が乳がんにかかると言われ、死亡率も上昇しています。「検診を受けるのが怖い」などと思い、検診を受けていない人、ちょっとした勇気で、がん検診を受けていただきたいと思います。もしも、治療が必要という結果になったとしても、主治医を中心とした医療スタッフが、今までの生活に戻れるようにじゅうぶんサポートしていきますので安心してください。

彦根市立病院
乳がん看護認定看護師
永山　夕水（ゆみ）さん

がん検診受診者からのメッセージ

早期発見・早期治療のために
馬場　理子さん（高宮町）

乳、胃、大腸、肺がんの検診を受けました。検診を受けるのは怖いという思いもありますが、早く見つけて早く治してもらえたらいいと思い、近年は毎年がん検診を受診しています。今年から500円になり、いっそう受けやすくなりましたね。待ち時間も思ったより少なかったので、忙しくてもぜひ受診してほしいです。

託児もあって受けやすい
柴田　美奈央さん（馬場一丁目）

胃、大腸、肺、乳、子宮頸がんの検診を受けました。マンモグラフィ検査を受けましたが、私は全然痛くありませんでした。自分でも時々触診してみるけど、わからないので、検査を受けた方が安心ですね。また、託児があったので、受診できました。がん検診は気軽に行けるので、お勧めします。

平成 26 年度　がん検診日程（集団検診・最終日程）

今年度、最後のがん検診です。がん検診無料クーポン券を使っていない人や、まだ受診していない人は、お早めに予約してください。

＜対象者＞（年齢は平成 27 年３月 31 日時点）

胃・大腸・肺がん検診	40 歳以上の人
乳がん検診（2年に１回の検診）	40 歳以上の女性
子宮頸がん検診（2年に１回の検診）	20 歳以上の女性

◆予約受付期間は、検診日の １ 週間前までです（先着順・要予約）。
◆待ち時間を短くするため、男女別の日を設定しています。夫婦などで、同じ検診日を希望される場合は、㊂健康推進課までご相談ください。
◆大腸がん検診は、検診日であれば性別に関わらず予約できます。また、家族による検便容器の代理提出でも受けられます。

【男性の日程】 ※会場はくすのきセンターです。

検診日		時間帯	胃がん	大腸がん	肺がん
11月	17日㈪	午前	●	●	●
12月	10日㈬	午前	●	●	●

受付時間を選んでください
Ⓐ　9：00～　Ⓑ　9：40～
Ⓒ10：20～　Ⓓ11：00～

【女性の日程】 ※会場は福祉センターです。◆の日はがん検診を ３ つ以上組み合わせて申し込んでください。1、２種類のみ希望する人は、待ち時間の少ない◇の日に受診してください。

検診日		時間帯	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
10月	28日㈫	午後		◇		◇	◇
11月	11日㈫	午前		◆	◆	◆ 若干人	◆
	14日㈮	午前	◆	◆	◆	◆	◆
		午後		◇		◇	◇
	27日㈭	午前	◆	◆	◆	◆	◆
12月	5日㈮	午前	◆	◆	◆	◆	◆
	11日㈭		◆	◆	◆	◆	◆
	19日㈮		◆	◆	◆	◆	◆

受付時間
◆を選んだ人　9：00～
◇を選んだ人　13：00～

がん検診予約専用電話
24-3719（ふうふ しりあい み な い く）

特集　がん検診のススメ

彦根城フェス FESTIVAL

この秋、彦根は歴史テーマパークになる。

10月1日㈬～11月30日㈰

秋の恒例イベントに、「全国城サミット in 彦根」や新たに魅力あるイベントが加わり、季節の色に染まるご城下一帯を大いに盛り上げます。

期間中はイベントが盛りだくさん。詳しくは公式ホームページをご覧ください。 彦根城フェス 検索

全国城サミット in 彦根

11月28日㈮～同30日㈰

彦根城や佐和山城跡、そして往時の面影が残る城下町の魅力を再評価し、全国各地との交流を図ることを目的に「全国城サミット in 彦根」が開催されます。

11月28日㈮

13：30～15：00

シンポジウム　滋賀大学講堂（申込制・無料）

基調講演「一城一話～彦根城～」

松平定知さん

（元・NHK アナウンサー）

城の魅力は何か、なぜ人は城に魅了されるのか、松平さんが城の魅力を語ります。

分科会パネルディスカッション　滋賀大学講堂ほか

15:30～17:00（申込制・無料）

▶「世界遺産」
　コーディネーター　岡田保良さん（国士舘大学教授）

▶「城郭整備」
　コーディネーター　中井　均さん（滋賀県立大学教授）

▶「城や城下町を活かした街づくり」
　コーディネーター　笹本　正治さん（信州大学副学長）

11月29日㈯

知る・見る・楽しい城郭関連バスツアー

5つのコースで湖東・湖北の城郭遺産を巡ります。

（申込制・各コース4,000円　申し込みは10月31日㈮まで）

①戦国の城から近世の城へ
　～城の変遷をたどる～

②信長が攻めあぐねた2つの堅城
　～佐和山城・小谷城～

③城でたどる信長の道／いざ安土城へ
　～山崎山城でお茶を一献進上候～

④賤ケ岳合戦の陣城をめぐる
　～築城戦を体験する～

⑤国宝彦根城と八幡山散策
　～彦根の名店千成亭で近江牛のランチを～

11月30日㈰

13：00～16：00

全国城サミット in 彦根・彦根城フェス フィナーレ イベント

「彦根城流鏑馬（倭式騎馬会）」

場所　彦根城大手前広場

費用　無料（申込不要）

彦根城では初めての流鏑馬を開催！古来から伝わる伝統イベントは迫力満点。スピード感あふれる実演をお楽しみください。

●閉会セレモニー

申込制の各イベントへの参加は、公式ホームページ（https://fes.hikoneshi.com/moushikomi/）から申込書をダウンロードのうえ、下記まで申し込んでください。電話での申込は受け付けていません。

申込先　㈳彦根観光協会（〒522-0001 尾末町1-51）FAX26-1919、Eメール fes@hikoneshi.com

問い合わせ先　全国城サミット in 彦根・彦根城フェス実行委員会事務局（㊞観光振興課内）
☎30-6120、FAX26-9676

ご当地キャラ博 in 彦根 2014

10月18日㈯、同19日㈰ 9：00～15：00

各キャラクターゆかりの地の名産品や、キャラクターのグッズなどが買えるブースが設けられるほか、各キャラクターのPRステージが2日間かけて開催されます。

場所　彦根市中心市街地商店街一帯

問い合わせ先　ご当地キャラ博 in 彦根 2014 事務局
☎22-1130、FAX22-1139

交通規制にご協力ください

安全にイベントを実施するため、開催当日、次のとおり、一部の区間が歩行者専用道路になります。

■夢京橋キャッスルロード
「本町一丁目」交差点から「京橋」交差点の手前まで

■彦根城内
「京橋」交差点の京橋から彦根東高校・大津地方裁判所彦根支部前の城内分岐路まで

■四番町スクエア内
「お客様駐車場」を含む全域（一部を除く）

■花しょうぶ通り
18日㈯　いと半老舗前から湯川交差点まで
19日㈰　久左の辻から湯川交差点まで
（いずれも交通規制時間 8:00～16:00）

※京橋口市営駐車場は閉鎖
17日㈮15時から19日㈰撤収後まで閉鎖されます。

「小江戸彦根の城まつり」

彦根いい秋散策プラン

10月1日㈬～11月30日㈰

お店や宿泊施設、観光スポットで使える割引や優待などの特典がついたガイドブックを手に入れて、秋のご城下を散策してみませんか。

名所・旧跡や商店街をめぐるスタンプ&シールラリーも開催。こちらも挑戦してみてはいかがですか。

スタンプ&シールラリー

期間中、ガイドブック掲載の名所旧跡に設置されたスタンプと、協賛店でのお買い物でもらえるシールを合わせて6つ集めると、限定「走破記念品」がもらえます。（アンケート記入必須）

とくとくクーポン

期間中、彦根市内のお店や施設で特典が受けられる、とっても便利なクーポンです。お得なスポットをチェックして、秋の彦根めぐりにご利用ください。

ガイドブック配布場所
（記念品引換場所）

●彦根商工会議所
●㈳彦根観光協会
●彦根市観光案内所
●ひこね街なかプラザ（四番町スクエア）
●夢京橋あかり館（夢京橋キャッスルロード）
●彦根城管理事務所
●彦根市役所、支所、各出張所

※ガイドブック配布場所により、休館日、受付時間が異なります。土日、祝日は窓口が込み合います。ガイドブックのお渡しは1回1冊とさせていただきます。

あなたも時代劇の世界にタイムスリップ。

かんたん変身体験

10月25日㈯、同26日㈰

町娘や侍などの簡易な衣装に、短時間で変身できます。予約不要ですので、誰でも気軽に参加を。子ども用の衣装もあります。

時間　①10：00～12：00 ②13：00～15：00

場所　八景亭（玄宮園西口券売所横）

費用　500円（1人）

戦国の武将の気分を味わいませんか？

ヨロイ（甲冑）変身体験

10月25日㈯、同26日㈰

彦根城をバックに甲冑を身にまとい、憧れの戦国の武将の気分を味わってみてはいかがですか。井伊家の赤備えヨロイで、なりきり変身体験をしましょう。予約は不要です。

時間　①10:00～12:00 ②13:00～15:00

場所　八景亭（玄宮園西口券売所横）

費用　1，000円（1人）

※かんたん変身体験・ヨロイ（甲冑）変身体験は、込み合っている場合はお待ちいただくことがあります。

問い合わせ先　小江戸彦根の城まつり実行委員会　彦根いい秋散策プラン班（彦根商工会議所）
☎22-4551、FAX26-2730（平日のみ）

経済活性化対策住宅改修等促進事業「第2回事前申し込み」
市内業者で施工する住宅改修などの経費の一部を助成します

市商工課

地域経済の活性化と居住環境の向上を図るため、これまでの「彦根市緊急経済対策住宅リフォーム促進事業」を廃止し、新しい制度を始めました。

市内に本社がある法人または市内に住所がある個人の施工業者を利用して、住宅の改修等を行う場合に、その経費の一部を助成します。

より多くの市民の皆さんにご利用いただけるよう、新制度では、旧制度から次の3点の改善を行いました。

▼助成対象工事の範囲を増築や外構工事などにまで拡大
▼事前申し込みの受付回数を年1回から年2回に増加（今回は2回目の受付）
▼申請者の手続きの回数を、3回（事前申し込み・交付申請・実績報告）から2回（事前申し込み・交付申請〈兼実績報告〉）に縮減

対象工事　次の①～③を全て満たしている工事
①「増築、改築、修繕、補修等の工事」「下水道工事」「外構工事」「防犯対策工事」「省エネ対策工事」のいずれかの工事
②平成26年度中の工事（4月1日以降に着工し、平成27年3月31日までに完了する工事）
※4月1日以降の工事で既に完了している工事も対象になります（ただし、工事前の写真が必要です）。
③助成対象工事の経費が20万円以上（消費税を含む）の工事
※対象となる工事について、本事業と併せて、他の補助（国・県や彦根市）を受ける場合、他の補助の対象となる経費は、助成対象経費から除きます。事前にご相談ください。
※詳しくは、本事業の「手引き」をご覧ください。「手引き」は、市商工課（市役所3階）、支所、各出張所で配布するほか、彦根市ホームページにも掲載しています。

対象住宅　市内の住宅。ただし、マンションなどの集合住宅は自己所有部分のみを、店舗などの併用住宅は居住部分のみが対象です。事務所や店舗、賃貸アパートなどは対象外です。

対象者　次の①②の両方を満たしている人
①市内に住民登録を有する人で、対象となる住宅を自ら所有し、居住している人
②市税や彦根市の各種融資の償還について滞納がない人
▼助成を受けられるのは、同一住宅および同一人に対して1回限りです。
▼対象となる住宅および土地が共有名義でも、複数人による申し込みはできません。
▼旧制度の「彦根市緊急経済対策住宅リフォーム促進事業」の活用者も対象です。

助成額　助成対象工事経費の10％で、最高10万円（千円未満は切り捨て）

申込方法　市商工課、支所、各出張所にある「事前申込書」に必要事項を書いて、市商工課の窓口に提出してください。申込書は彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

申込者が多数の場合は、予算の範囲内で抽選を行います。当選者には、「助成候補者決定通知書」および交付申請の方法を明記した『助成金交付申請の案内』を、落選者には『落選通知書』をそれぞれ11月下旬に送付します。

受付期間
10月1日(水)～11月10日(月)
※平日午前8時30分から午後5時15分まで

留意事項
事前申し込みをする人は、当選に備え、工事前に、本事業の「手引き」をご確認のうえ、必要書類を準備してください。**特に工事前に工事箇所の詳細な写真を撮影しておいてください。**

必要書類が不足する場合は、申請を受け付けることができませんのでご注意ください。

問い合わせ先　市商工課☎30-6119番、FAX24-9676番

女性の活躍を滋賀のチカラに

市人権政策課

ふだんの何気ない生活の中で「男とは…」「女とは…」という理由で役割や生き方を決めていることはありませんか。それは、「男だから」「女だから」という決めつけにつながったり、その人自身の可能性を見失ったりすることにつながりかねません。

10月12日(日)～同19日(日)
男女共同参画社会をめざす「パートナーしがの強調週間」

今年度のテーマは「女性の活躍を滋賀のチカラに」です。自分らしい選択ができ、誰もが性別に関わりなく、個性と能力が発揮でき、一人ひとりが活躍できる「男女共同参画社会」の実現に向けて、一歩踏み出してみませんか。

問い合わせ先　市人権政策課☎30-6113番、FAX24-8577番

祝日のごみ等収集のお知らせ

市清掃センター

10月13日(月・祝)は、通常どおり収集を行います。ただし、祝日のため、市清掃センターへの直接搬入はできませんのでご注意ください。

詳しくは「ごみ等の収集カレンダー」をご確認ください。ごみは、収集日の朝8時までに決められた場所に出してください。

問い合わせ先　市清掃センター☎22-2734番、FAX24-7787番

支援します 木造住宅などの耐震化

市建築指導課

●木造住宅無料耐震診断

住宅の耐震性を耐震診断員が診断します。また、診断の結果、倒壊の可能性が高いとされた場合、耐震改修を行う際の補強案の作成および概算費用の算出を行います。

対象　昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅
定数　40棟（先着順）
費用　無料

●既存住宅耐震改修工事補助

建物の耐震改修工事を行うときに、その費用の一部を補助します。また、建物全体を耐震改修する以外に、次の場合も対象になります。
▼1階部分のみ耐震補強工事をする場合
▼建物が倒壊しても一時的に安全が確保できる耐震シェルターや耐震ベッドなどを1階部分に設ける場合

対象　昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅で、耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと判断された場合。

条件など詳しくは、彦根市ホームページをご覧になるか、お問い合わせください。

問い合わせ先　市建築指導課☎30-6125番、FAX24-8517番

第2回彦根市廃棄物減量等推進審議会

市生活環境課

ごみ減量化と再資源化を進める方策などについて検討する審議会です。会議は公開で、傍聴できます。

今回の会議では、平成25年度の彦根市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況の評価などを行います。

日時　10月20日(月)午後2時～同4時
場所　市役所4階42会議室
問い合わせ先　市生活環境課☎30-6116番、FAX27-0395番

登録しましょう 銃砲刀剣類

県教育委員会文化財保護課

美術品、骨とう品としての火縄銃などの古式銃や刀剣類は、銃砲刀剣類所持等取締法により登録することが義務づけられています。

登録がされていない銃砲・刀剣類は、所持することや他人への譲渡もできませんので登録をしてください。登録審査の日程は次のとおりです。

日時と場所
▼10月9日(木)　県立文化産業交流会館（米原市）第2会議室
▼平成27年2月12日(木)　大津合同庁舎7B会議室
※時間はいずれも午前10時～午後3時です。

登録希望者が持っていくもの
①銃砲刀剣類（現物）②警察署発行の刀剣類発見届出済証③審査手数料（1件につき6,300円）または再交付手数料（1件につき3,500円）

問い合わせ先　県教育委員会文化財保護課☎077-528-4672番、FAX077-528-4956番

新しい「チャレンジショップひこね」

彦根TMO事業推進協議会

まちづくり支援を目的に「チャレンジショップ事業」を展開しています。

今回新たにオープンしたお店を紹介します。

鮮魚と炉端焼き　魚丸
営業内容　産地直送鮮魚料理、炉端焼き
場所　旭町7-21
営業時間　午後6時～午前0時
定休日　不定休
電話　☎21-2442番

和厨房　わた幸
営業内容　釜めし、揚げたての天ぷら　弁当（予約制）
場所　本町一丁目11-12階
営業時間
▼昼の部　正午～午後3時、
▼夜の部　午後6時～同9時（要予約）
定休日　不定休
電話　☎22-1802番

※チャレンジショップ事業
中心市街地商店街の活性化を目的とし、空き店舗を活用して、新規開業に挑戦する事業に対して家賃80％（上限月5万円）を6か月間補助し、経営指導を行っています。

問い合わせ先　彦根TMO事業推進協議会（彦根商工会議所内）☎22-4551番、FAX26-2730番

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請を延長

12月26日㈮まで

現在、「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の申請を受け付けていますが、申請期間を延長しました。まだ申請を済まされていない人は、**12月26日㈮まで**にお願いします。

受付場所　臨時給付金支給室（市役所３階）

受付時間

▶平日　8：30～17：15（木曜日は19：00まで）

▶**土曜日　9：00～12：00**

※期間終了後は、申請することができません。期間内に申請をお願いします。

※対象となる人には、7月に「お知らせ」と一緒に「申請書」をお届けしています。

▲土曜日の午前中も申請できます

問い合わせ先㊢臨時給付金支給室☎フリーダイヤル

0120-1528-90（ひこ にゃん きゅうふ オッケー）

	臨時福祉給付金	子育て世帯特例給付金
必要書類	●必ず必要なもの ・本人確認書類※1（支給対象者全員分） ・口座確認書類※2 ●支給対象者が外国人住民の人 ・在留カード、特別永住者証明書等の写し※3 ●加算対象者の人（必要な場合のみ） ・加算確認書類	●児童手当振込口座と異なる口座への振り込みを希望する人 ・本人確認書類※1 ・口座確認書類※2 ●支給対象者が外国人住民の人 ・在留カード、特別永住者証明書等の写し※3 ●申請者が公務員の人 ・本人確認書類※1 ・口座確認書類※2 ・児童手当（特例給付）受給状況証明書（勤務先から交付されたもの）

※1　運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、健康保険証等の写し（有効期限内のもの）など

※2　金融機関名、店名、口座番号、口座名義人（カナ）がわかる通帳やキャッシュカードの写し

※3　申請時に在留期間が満了していないか確認してください。

〈広告欄〉

平成27年度 保育所新規入所申込

平成27年4月から保育所に入所を希望する児童の申し込みを受け付けます。保育所は、両親や両親以外の保護者が、次のような理由で子どもの保育ができない場合に、小学校入学前の子どもをお預かりする児童福祉施設です。

入所基準（平成27年4月1日現在）

①保護者が勤めている、家業を営んでいるなど、日常の家事以外の仕事に従事している場合（1か月の就労時間が48時間以上が必要）

②母親が妊娠中か、出産後間がない場合（産前2か月～産後6か月）

③保護者が疾病にかかり、もしくは負傷し、または、心身に障害がある場合

④同居または長期間の入院などをしている親族を常時介護、または看護している場合

⑤保護者が火災、風水害などの被害に遭い、その復旧にあたっている場合

⑥求職活動（起業準備を含む）を継続している場合（保育の認定期間は3か月）

⑦保護者が就学している場合

認定

子ども・子育て支援新制度のスタートにより、保育の必要性に応じた認定を受ける必要があります。

認定区分

▼2号認定　3歳以上

▼3号認定　3歳未満

いずれも、保護者の就労や疾病などにより、保育を必要とする子どもであること

※各認定区分に、さらに保護者のフルタイムの就労を想定した「保育標準時間」（1日11時間までの利用）と、パートタイムの就労を想定した「保育短時間」（1日8時間までの利用）に分かれます。

入所申込書の受付

10月27日㈪～11月7日㈮（土・日曜日、祝日は除く）の午前8時30分～午後5時15分に、入所を希望する保育所（表参照）に申し込んでください。

認定区分の申請も同時に行いますが、手続きの流れは昨年と大きくは変わりません。申請方法は申請書と一緒に配布する保育所、幼稚園入所（園）案内をご確認ください。

※受付期間内の申し込みを優先しますので、期間内に申し込んでください。ただし、定員を超える申し込みがあった場合は、期限内の申し込みであっても希望する保育所に入所できない場合があります。

申込場所

入所を希望する保育所　※市外の保育所への申し込みは、㊢子育て支援課にお越しください。

その他

申込書は、10月14日㈫から各保育所、総合案内（市役所1階）、支所、各出張所、㊢子どもセンター、㊢子育て支援課（平田町・福祉センター2階）でお渡しします。

問い合わせ先　㊢子育て支援課☎23-9597番、FAX26-1768番、希望する保育所（表参照）

保育所名	場所	定員	電話番号	募集	昨年度申込比
市立西保育園	長曽根町8-21	110	22-1194	25	28/32
市立東保育園	安清町8-4	120	22-1394	30	39/43
市立ふたば保育園	金剛寺町101	150	28-2405	35	38/50
城南保育園	西今町285-1	220	22-2582	55	53/53
日夏保育園	日夏町2634-1	120	28-0614	25	30/34
花田保育園	甘呂町473-2	60	28-0580	10	15/15
多景保育園	須越町1154-5	60	28-0681	15	22/22
旭森保育園	東沼波町498-2	150	22-2658	40	36/46
鳥居本保育園	鳥居本町1445	90	23-6091	25	26/26
東山保育園	里根町235	60	22-5162	10	20/20
亀山保育園	賀田山町272-2	60	25-1209	15	14/15
しあわせ保育園	南川瀬町1195-1	90	28-0581	15	42/45
稲枝ふたば保育園	本庄町2647	90	43-2053	15	23/23
ことぶき保育園	上岡部町503	70	43-2057	15	27/27
みづほ保育園	稲部町400-1	120	43-4394	25	26/26
ノゾミ保育園	本町一丁目8-20	90	22-6011	20	30/53
めぐみ保育園	高宮町1755	90	26-5791	20	44/47
るんびにー保育園	河原一丁目1-4	90	26-1230	25	24/35
彦根乳児保育所★	中藪二丁目2-6	85	22-5768	20	20/20
どんぐり保育園	川瀬馬場1149-1	90	25-5110	20	18/29
森の子保育園	野瀬町106	90	23-4918	25	20/37
旭森乳児保育園★	野田山町1099-1	45	30-3387	10	8/8
レイモンド大藪保育園	大藪町2655	90	47-5945	15	23/61
ほいくえんももの家だいち	小泉町395-7	85	47-5500	10	27/44
こだまそよかぜ保育園	正法寺町26-4	90	22-0415	10	73/89

※「★」は0～3歳児対象の保育所です。

※「募集」は、平成27年3月卒園予定人数を基に算出した人数です。

※「昨年度申込比」は、「期間内に申し込みをして入所できた人数」/「期間内の申込人数」を示しています。

※「昨年度申込比」欄の太い緑の数字は、期間内に申し込みをしたが、入所できなかった子どものある保育所を示します。

星空教室 皆既月食へようこそ

〈内容〉神秘的な皆既月食を見てみませんか。〈日時〉10月8日㈬ 午後6時～同9時 ※月食の起こる時間に合わせています。〈場所〉市子どもセンター（日夏町）〈対象〉天文に興味のある人〈費用〉300円（小学生以上）〈問い合わせ先〉市子どもセンター☎28-3645番、FAX28-3646番 ※当日開始時間までに、直接市子どもセンターにお越しください。悪天候などの場合は中止になります。午後4時以降に開催の有無を確認して、お越しください。

足軽屋敷「林邸」庭園管理講演会＆剪定講習会

〈内容〉庭師が行う「見越しの松」の剪定（せんてい）を、専門家が解説を加えて庭園管理について講演します。また、庭園にある樹木で剪定の実践講習会を行います。〈日時〉10月11日㈯ 午前9時～同11時30分〈場所〉善利組足軽屋敷「林邸」（芹橋二丁目）〈定員〉15人（先着順）〈費用〉無料〈申込期限〉10月1日㈬～同7日㈫〈その他〉駐車場はありませんので、四番町スクエア駐車場（有料）などをご利用ください。〈申込・問い合わせ先〉いろは組事務局FAX26-5727番、メール mail@irohagumi.com ※FAX、またはメールで①住所②氏名③連絡先（FAX、Eメール）をご連絡ください。なお、参加決定者には詳細をお知らせします。

ダンス教室

〈内容〉音楽のリズムにあわせて楽しく体を動かしましょう。当教室の前に、講師によるダンス披露もあります。〈日時〉10月12日㈰ 午前11時30分～午後0時30分〈場所〉市子どもセンター（日夏町）アリーナ〈対象〉幼児～小学生（幼児は保護者同伴）〈費用〉無料〈持ち物〉体育館シューズ、飲み物〈申込・問い合わせ先〉市子どもセンター☎28-3645番（午前8時30分～午後5時）、FAX28-3646番 ※直接市子どもセンターにお越しください。

庭園とお香を親しむ聞香会

〈内容〉初心者向けのお香を楽しむ会です。文化財建造物から庭を愛でて、お香の世界を感じてください。〈日時〉10月18日㈯ ①午前10時～同11時30分②午後0時30分～同2時〈場所〉旧中山道鳥居本宿成宮家住宅（鳥居本町）〈定員〉各18人（先着順）〈費用〉500円〈申込期間〉10月1日㈬～同10日㈮〈その他〉駐車場はありませんので、公共交通機関を使ってお越しください。会場は個人宅のため、写真撮影はご遠慮ください。〈申込・問い合わせ先〉いろは組事務局FAX26-5727番、メール mail@irohagumi.com ※FAX、またはメールで①住所②氏名③連絡先（FAX、Eメール）をご連絡ください。なお、参加決定者には詳細をお知らせします。

市営住宅 入居者を募集します

募集する住宅

一般向け：中藪団地 1戸（世帯）
高宮竹之腰団地 1戸（世帯）
稲枝西団地 1戸（世帯）

申込書配布開始日 10月6日㈪
申込期間 10月14日㈫～同23日㈭
入居決定の時期 11月下旬頃
入居できる時期 12月上旬以降
申込・問い合わせ先 市建築住宅課
☎30-6123、FAX22-1398
※本人または同居（同居予定を含む）の家族が、市建築住宅課（市役所2階）に申込書などを提出してください。申し込みには条件がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。

ウィズ市民企画講座 つぶつぶ楽ちん料理術

〈内容〉雑穀を使い、手料理を作る楽しさを体験します。〈日時〉10月18日㈯▼午前の部 午前10時～午後1時 ▼午後の部 午後2時～同4時30分〈場所〉市男女共同参画センター「ウィズ」（平田町）調理室〈対象〉市内に在住・在勤・在学の人〈定員〉各15人（先着順。親子での参加可）〈費用〉各2千円〈申込開始日〉10月1日㈬午前9時〈持ち物〉ふきん2枚、三角巾、エプロン、タオル、レシピを挟むバインダー（ある人）〈託児〉1人1回500円（要予約。先着順で5人まで）0歳～就学前の子ども〈申込・問い合わせ先〉市男女共同参画センター「ウィズ」☎・FAX24-3529番

「暮らしのアイデア展」作品

〈内容〉牛乳パックや空き缶、空き瓶、空き箱、壊れた玩具、古着など身の回りにある不用品を使ったアイデアあふれる作品を募集します。出展していただいた作品は「暮らしのアイデア展」で展示します。併せて、手芸作品も募集しています。〈展示日時〉10月18日㈯ 午後1時～同5時、10月19日㈰ 午前9時～午後4時〈場所〉ひこね市文化プラザ（野瀬町）メッセホール〈申込期限〉10月14日㈫〈その他〉出展いただいた人には、参加賞があります。〈主催〉彦根市地域婦人団体連絡協議会〈申込・問い合わせ先〉市教育委員会生涯学習課（〒522-0001 尾末町1-38）☎24-7974番、FAX23-9190番 ※市教育委員会などにある申込用紙に必要事項を書いて、申し込んでください。

ウィズ 男と女の生き方セミナー もっと元気になる体・心

〈内容〉大切なことの価値観は人それぞれですが、健康に過ごすことは誰にとっても大切なことです。講座は2回で、1回目は手軽に体を動かし、2回目は心を無にして座禅や写経を体験します。〈日時〉10月24日㈮、同31日㈮ いずれも午後1時30分～同3時30分〈場所〉市男女共同参画センター「ウィズ」（平田町）軽運動室（※31日は清涼寺（せいりょうじ）〈古沢町〉現地集合）〈対象〉市内に在住・在勤・在学の40歳以上〈定員〉20人（先着順）〈費用〉500円（各回）〈申込開始日〉10月1日㈬〈持ち物〉▼1回目 動きやすい服装、飲料水、タオル、上履きなど ▼2回目 筆ペン、マジック〈託児〉1人1回300円（要予約）0歳～就学前の子ども〈申込・問い合わせ先〉市男女共同参画センター「ウィズ」☎・FAX24-3529番

子育て講座 秋を探しに行こう

〈内容〉みんなで見つけた秋の自然や草花などを使って、小物を作り、親子で楽しみます。〈日時〉10月25日㈯ 午前10時～同11時30分（集合 午前9時45分）〈場所〉市荒神山自然の家周辺（集合 市子どもセンター玄関前）※雨天時は市子どもセンター（日夏町）〈対象〉2～5歳の子どもと保護者〈定員〉25組（先着順）〈費用〉200円〈持ち物〉飲み物、動きやすい服装、着替え〈申込期間〉10月14日㈫～同20日㈪〈申込・問い合わせ先〉市子ども未来室☎28-1580番（午前8時30分～午後5時）、FAX28-3646番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。

ミシガン州立大学連合日本センター ハロウィン祭

〈内容〉ミシガン州立大学連合日本センターの留学生が、欧米の子ども向けの祭り「ハロウィン」を日本の子どもに紹介します。幼児・児童向けのゲームなどをして楽しみます。〈日時〉10月31日㈮ 午後4時30分～同6時30分〈場所〉ミシガン州立大学連合日本センター（松原町）〈対象〉2歳～小学4年生 ※保護者同伴でご参加ください。〈定員〉80人（申込者多数の場合は抽選）〈費用〉子ども1人500円〈申込期限〉10月15日㈬（必着）〈申込・問い合わせ先〉ミシガン州立大学連合日本センター（〒522-0002 松原町1435-86）☎26-3400番 ※往復はがきの往信の裏面に、①参加希望の子ども全員の名前（ふりがな）と年齢②保護者の名前と住所③電話番号、返信の表面に①保護者の名前②住所をそれぞれ書いて申し込んでください。1枚の往復はがきで3人まで申し込みができます。

よく噛んで健康レシピコンクール

〈趣旨〉よく噛（か）んで食事をすることは、私たちの健康にとって大切なことです。このコンクールは、生活習慣を見直し、よく噛むことに目を向けるために行います。〈その他〉優秀な作品には商品券などの賞品を進呈します。〈応募期限〉10月31日㈮〈応募・問い合わせ先〉滋賀県歯科医師会☎077-523-2787番、ホームページ http://shiga-da.org/ ※応募方法などはホームページで確認してください。

平成26年度下水道排水設備工事責任技術者試験

〈試験日〉平成27年2月5日㈭ 午後2時～（受付 午後1時～）〈場所〉ピアザ淡海（おうみ）（大津市）大会議室〈申込書配布開始日〉10月7日㈫〈申込期間〉10月20日㈪～11月7日㈮ 午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日は除く）〈申込書配布・受付場所〉市上下水道業務課（尾末町1-38 市民会館1階）〈問い合わせ先〉公益財団法人滋賀県建設技術センター☎077-565-0216番、ホームページ http://www.sct.or.jp/

湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

医療・消防および救急搬送分野

休日急病診療所

日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）における1次救急（初期救急）の医療機関として、比較的軽度な症状の患者を対象に、内科・小児科の診療を行っています。

今年の2月からくすのきセンター（八坂町、左図参照）へ移転し、市立病院敷地内で診療を行うことで、重症のおそれ・検査や入院の必要性がある場合には、高度な医療を担う2次救急医療機関の彦根市立病院へ紹介するなど医療連携を図っています。

日曜日、祝日、年末年始の急病のとき、まずは当診療所の利用をお願いします。

当診療所は1市3町（彦根市、豊郷町、甲良町、多賀町）で運営してきましたが、今年度からは、日曜日を除く祝日と年末年始について愛荘町が参加して、1市4町で共同運営しています。

また、2次救急医療体制として、日曜日、祝日、年末年始の昼間と、通年の夜間について、彦根市立病院、彦根中央病院、豊郷病院、友仁山崎病院の4病院が当番制で救急に備えます。

小児救急医療体制は、日曜日、祝日、年末年始の昼夜間について、彦根市立病院、彦根中央病院の2病院が当番制で救急体制をとっています。各病院の協力により、湖東地域の救急医療体制の充実を図っています。

医療福祉推進センター

湖東地域の医療福祉の拠点として、どんな時でも誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

在宅医療や在宅看取り・在宅介護について地域の皆さんへの情報発信、吸引器などの医療機器の貸出し、地域の医療（訪問診療や訪問看護など）と福祉（訪問介護など）の連携の促進、研修会の開催など医療福祉の現場で働く人々の支援を行っています。

消防・救急業務

消防業務では、火災や救助などに備え、消防体制の強化を図り、より安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します。

救急業務では、需要が高まる中、真に緊急を要する傷病者への迅速な対応を行うことができる体制づくりを目指します。

問い合わせ先　市健康推進課☎24-0816番、FAX24-5870番

ウチの校風 23　市立学校紹介

彦根市立彦根中学校

所在地　西葛籠町553番地
創　立　昭和62年
生徒数　407人（平成26年9月）
教育目標
「未来を拓く心豊かで
たくましい生徒の育成」

今年で開校28年目になる彦根中学校は、「自主」「協同」「責任」の校訓のもと、さまざまな活動に取り組んでいます。

特に、長距離遠足は開校時からの伝統の行事です。全校生徒が同じコースを歩き、郷土の歴史や文化を学んで、保護者や地域の人々と親睦を深める機会になっています。また、体育大会では全校マスゲームを行っています。4段の塔、波紋などを披露し、演技が完成した時は、多くの拍手や賞賛を受けています。

「命・人権を大切にする彦中生」「地域に貢献する彦中生」をスローガンに掲げ、高宮花火の準備・後始末やもちつき大会などの地域行事にも積極的に参加しています。今年は、地域の皆さんの協力のもと、大規模な緑のカーテンづくりに取り組みました。年間を通して多くの人に支援をいただいています。

問い合わせ先　市教育委員会学校教育課☎24-7973番、FAX23-9190番

▲長距離遠足

▲体育大会でのマスゲーム

▲緑のカーテン

消防だより

彦根市消防本部予防課☎22-0332・FAX22-9427

住宅用火災警報器は大丈夫ですか？定期点検を行いましょう

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられて3年が経過しています。

住宅用火災警報器は、月日とともに劣化します。いざというときしっかり作動するように、日頃からお手入れや点検を行ってください。

警報器が鳴ったときの対応

●火災のとき

大声で火災を周りの人に知らせ、119番通報や可能であれば消火を行ってください。

ただし、ご自身での消火が難しい場合は、速やかに屋外に避難してください。

●火災でないとき

設置されている環境により火災以外の場合でも警報器が作動する場合があります。

湯気や煙などを感知して警報器が鳴っているときは、警報音停止ボタンを押す、ひもがついているタイプはひもを引く、もしくは、室内の換気を行うことにより警報音は止まり、通常の状態に戻ります。

●台所でよく鳴る場合

調理中の煙を火災の煙と感知してしまい、警報器が鳴ってしまうことがあります。そのような場合は、設置位置を変更するか熱式の警報器に取り換えてください。

定期点検

月に1度は点検をしましょう。

●お手入れ方法

警報器にほこりが付くと火災を感知しにくくなります。汚れがあれば、乾いた布で拭き取りましょう。

特に台所付近に設置されている警報器は、油や煙などで頑固な汚れがついていることがあります。乾いた布での拭き取りではじゅうぶん取り除くことができません。布に水やせっけん水を浸し、しっかり絞ってから汚れを拭き取ってください。

●テスト方法

ボタンを押したり、ひもを引くなどタイプはさまざまです。詳しくは設置された製品の取扱説明書をご覧ください。

●音が鳴らない場合

次のことを確認してください。

▼電池はしっかりセットされていますか？

▼電池切れではありませんか？

▼機器の故障が考えられます。取扱説明書をご確認ください。

●いつもの音と違う？

電池切れの場合は、音声でお知らせしたり、ピッ…ピッ…と短い音が一定間隔で鳴りますので、新しい電池と交換してください。

●警報器本体の寿命

おおむね10年です。設置後10年を目安に交換をお薦めします。

※住宅用火災警報器は天井の高い位置に設置されている場合が多いため、お手入れやテストをする場合は、はしごや丈夫な台などを利用し、転倒などけがをしないよう注意してください。

ガス機器からの出火や着衣着火に注意しましょう

私たちの生活には、調理器具や暖房器具にガスを使用するものが多数あります。市消防本部管内では、平成25年中の67件の火災のうち、こんろによる火災が4件発生しています。

●機器の正しい取り扱い

揚げ物などの調理中、目を離したすきに、鍋などが過熱して発火する可能性があります。調理中は絶対にその場を離れないでください。

食用油を使用しての揚げ物調理などは加熱を防止する安全装置の付いたこんろを使用してください。

●着衣着火とは？

ガスこんろやストーブ・たき火などの火が、着ている衣服についてしまうことです。

台所でこんろの奥にある鍋を取ろうとしたり、換気のために窓を開けようとして、手前のこんろの火が衣服の袖口や裾についてしまったり、また、たき火をしていて風にあおられた火が衣服に着火してしまったという事例があります。

こんろ奥の作業などは必ず火を止めてから行ってください。

衣服に火がつかないように注意することが大切ですが、燃えにくい防炎製品を使用するなどの予防対策をお願いします。

高齢者世帯防火診断を実施します

市消防本部では、高齢者を火災から守ることを目的として、毎年、秋の火災予防運動の一環として高齢者世帯防火診断を実施しています。

防火診断は、消防職員などが高齢者世帯を訪問し、暖房器具・調理器具などの火気使用や取扱方法、住宅用火災警報器・消火器などの設置状況、布団・カーテン・寝衣類の防炎製品の使用状況を診断し、防火意識の高揚と出火防止を図るものです。

防火について不安や疑問は、民生委員児童委員に防火診断を依頼してください。

また、民生委員児童委員から診断を薦められた場合は、ぜひ、この機会に防火診断を受けてください。

文化プラザだより

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200（9:00～19:00）
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

注目のイベント

10月29日㈬ 19:00～ グランドホール
コンドルズ「グランドスラム」彦根スペシャル公演

あの人気カンパニー“コンドルズ”が満を持して彦根の地に初出陣。
超弩級の歓喜を君に！コンドルズ史上最強シーン大集結！
全弾命中！奇跡のベスト版！
この機会をお見逃しなく！

【発売中】 **指定** 一般4,500円 友の会4,000円
※未就学児入場不可

11月2日㈰ 14:00～ グランドホール2階ロビー
文化プラザ ロビーコンサート
出演：アドーネ・ラディーチェ

彦根ゆかりの演奏家によるコンサート。「アドーネ・ラディーチェ」とは、イタリア語で彦根の意。クラシックからポピュラーまで聞きなじみのある音楽を演奏予定。入場無料・要整理券 ※整理券は10月1日㈬9：00からチケットセンターで配布します。

11月22日㈯14:30～ みずほ文化センター
桂吉弥「彦根亭落語会」in みずほ文化センター

「古典落語の持つ魅力を多くの人に伝えよう!」をキャッチフレーズに大阪を中心に活躍中。上方落語をご堪能ください。

【発売中】			
指定	一般	シングル	2,800円
		ペア	4,400円
	友の会	シングル	2,520円
		ペア	3,960円

※未就学児入場不可

公演日が「いい(11)夫婦(22)の日」であることにちなんでペア券を発売しています。ひこね市文化プラザチケットセンター、みずほ文化センターのみの発売です。

ひこね市民大学特別講座

11月6日㈭ 14:00～ グランドホール

第1講 講師 倍賞千恵子
演題「歌うこと、演じること、そして生きること」

映画「男はつらいよ」の秘話や故・渥美清さん、山田洋次監督から学んだ「思いやること」、「愛すること」をテーマに語っていただきます。

12月5日㈮ 19：00～ グランドホール
第2講 講師 小倉 智昭
演題「小倉流楽しく生きる処世術」

1月17日㈯ 14：00～ グランドホール
第3講 講師 中島 誠之助
演題「あなたも分かるホンモノとニセモノ」

【発売中】
自由 各講 一般2,000円 友の会1,800円 高校・大学生1,000円
※未就学児入場不可
セット券（3講座通し券）一般4,500円 友の会4,050円
※購入後、セット券への変更可能。
公演当日チケットセンターにて引き換えます。

最新チケット情報

11月24日（月・振）14：00～ グランドホール
リーディングドラマ「Re:」(アール・イー)Session5
出演：田中直樹(ココリコ)、三倉茉奈

指定 一般 4,320円［10月4日㈯発売］
友の会 3,780円［発売中］
※未就学児入場不可

12月21日㈰ 14:00～ グランドホール
第17回ひこね市民手づくり第九演奏会
自由 一般1,500円 友の会1,350円［発売中］
＊当日料金500円増※未就学児入場不可

12月25日㈭ 19:00～ メッセホール
北欧のクリスマス
映画「アナと雪の女王」のオープニング曲の作曲者フローデ・フェルハイムを迎えてのクリスマスライブ。お楽しみに。
自由 一般シングル2,500円ペア4,000円 友の会シングル2,250円ペア3,600円・ワンドリンク付［10月4日㈯発売］ ※未就学児入場不可

ひこね市文化プラザ 友の会会員募集中！ 詳しくは☎26-8601へ
ひこね市文化プラザ サポーターズ（運営ボランティア）募集中！

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】
※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

10月の休館日 6日㈪、14日㈫、20日㈪、27日㈪

◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。

ときの玉手箱 ～博物館からのメッセージ～ 第218回

彦根藩士となった大名子弟 ―松平倉之介家―

彦根藩士の家で、徳川将軍家一門の苗字である「松平」を名乗る家が一家あります。「松平倉之介家」と呼ぶこの家は、藩士の中で独特の立場にありました。

初代に数える人物は、佐藤外記（1619～1682）。大名松平康重の七男で、元は松平求之介康道と名乗っていました。康重は井伊直政正室の弟にあたり、井伊家と近い親戚関係にあります。外記は、寛永19年（1642）、理由は明らかではありませんが、松平家を出奔しました。無断での出奔は実家への裏切り行為であり、実家では捜索して見つけ次第処罰することになりました。

そのため、外記は実家からの追っ手を逃れ、親戚にあたる有力大名の井伊直孝を頼ります。外記は彦根で暮らすことを望みますが、外記を匿うと井伊家は松平家に背くことになるため、直孝は、両者が和睦できる道を探ります。一旦、外記を彦根へ向かわせ、その間に実家と話を整えようとしました。

その数年後、彦根に滞在している外記のもとへ、直孝からの書状が届きます。実家と話を整えたので、江戸へ出府するよう促す内容です（写真）。松平家の当主である外記の兄・松平康映（播磨国山崎城主、五万四百石）と江戸で対面して和解し、将軍徳川家光にも対面させたいと伝えています。直孝は外記が旗本として幕府に出仕できるよう取り計らおうとしたようです。

▲井伊直孝書状 佐藤外記宛（平成25年度購入資料）

結局、外記は兄と対面しますが、幕府への出仕は断り、井伊家のもとで暮らすことを望みます。望み通り井伊家では客分として扱われ、上級藩士並みの千石を拝領しました。その後、外記は病気という理由で彦根を離れて京都で浪人生活を送り、天和2年（1682）、64歳で死去しました。それ以前に息男の康富が井伊家に召し出されており、以後、子孫が松平倉之介家として幕末まで存続しました。

外記は実家を出奔して以来、松平姓を名乗らず、佐藤、のちに天野姓を名乗っていましたが、2代目の中頃、元禄15年（1702）に実家の松平姓を名乗ることを許され、改姓しています。これにより、松平倉之介家は大名家の一族であることを内外に示すことになりました。

実際、松平家の縁組関係を見ると、大名親族の立場にあったといえます。初代外記には、成立しなかったものの直孝の娘亀姫と縁組の話があり、2代康富の正室には大名の亀井家の娘を迎えました。3代目の正室は井伊家4代直興の娘豊姫で、さらに康富の二男は松平一族の養子として3千石の旗本となっています。

一方、藩士としては、儀礼の場では家老・中老らと同列の重臣として処遇されていましたが、他の家臣のように役職に就いて藩政を担うことは幕末近くまでありませんでした。

他の大名家では、先祖以来の一門や藩主子弟が藩主一族として藩内に一定の地位を築く例がありますが、井伊家の場合、初代直政以前からの親族は井伊直継（直孝の兄、上野国安中藩主）に従い彦根を離れており、藩内に一門と呼べる家がありませんでした。そのような事情もあり、松平倉之介家は、藩主親族の家として厚遇されたのではないでしょうか。

（彦根城博物館学芸員 野田浩子）

彦根城博物館は、10月1日から約8か月間、臨時休館します。

催し物

※特に記載のないときは、事前申込みは不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
街中サロン	10月8日㈬、同25日㈯ 10：00～14：30	川地工務店「minto」 （長曽根南町）	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしています。 NPO法人彦根育成会☎24-8624、FAX26-1747
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 初秋の収穫祭	10月10日㈮ 11：30～13：30	滋賀大学 （馬場一丁目） 生協前広場	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します。（小雨実施） 滋賀大学社会連携研究センター☎27-1141
彦根市子ども フェスティバル	10月12日㈰ 10：00～14：00	㊒子どもセンター （日夏町）	お化け屋敷やダンス教室など、小さい子どもから中学生までを対象に、楽しく遊べるコーナーがいっぱいのイベントです。※整理券が必要なコーナーもあります。 ㊒子ども未来室☎28-1580、FAX28-3646
秋の市民音楽祭	10月13日（月・祝） 13：00 （開場12：30）	ひこね市文化プラザ （野瀬町） エコーホール	市内の各音楽団体による演奏会を開催します。 彦根市民音楽祭実行委員会（古川さん）☎・FAX23-0391
介護家族のつどい 「ほっこり」	10月14日㈫ 13：30～15：30	くすのきセンター （市立病院敷地内） 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用：200円（茶菓子代、初めて参加の人は無料） ㊒健康推進課☎24-0816、FAX24-5870
荒神山公園 福祉歌謡コンサート	10月16日㈭ 13：30～15：00	荒神山公園 野外ステージ （日夏町）	堀 絵依子さんによる歌謡ショーと、ハーラウ カリコプア オカラニ アーケアの皆さんによるフラダンスショーです。(雨天中止) 髙木・技研特別共同体（指定管理者）☎21-3923、ホームページ http://www.takagizoen.co.jp
鞍掛山 秋の自然観察	10月18日㈯ 9：00～12：00	集合場所： 旭森公民館駐車場 （正法寺町）	鞍掛山で秋の自然観察を行います。 ※天候により中止する場合があります。 持ち物：筆記用具・雨具　費用：100円 彦根自然観察の会（担当：渡邉さん）☎28-3867
ひこねで朝市	10月19日㈰ 8：00～12：00	滋賀県護国神社境内 （尾末町）	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会（ひこね市民活動センター内） ☎24-4461、Eメール hikonedeasaichi55@gmail.com
彦根駅東地区まちづくり お祭り広場 （同時開催　ひこねエコマーケット「夢畑」）	10月19日㈰ 10：00～12：30 （ひこねエコマーケットは9：30～13：30）	彦根駅東地区第1号公園 （古沢町）	「藤の音会」、「東中学校吹奏楽部」による演奏のほか、ヨーヨーつり、カロム、けん玉やお楽しみ抽選会などを行います。会場内では、ひこねエコマーケット「夢畑」も開催します。（雨天中止） 彦根駅東地区まちづくり委員会事務局（㊒市街地整備課内） ☎30-6126、FAX24-5211
元気21歩こう会	10月21日㈫ 13：30～15：00 （集合13：30）	集合場所： 千鳥ケ丘公園 （平田町）	元気21歩こう会がおすすめの芹川のけやき道を歩きます。 費用：100円（保険代など） 「ひこね元気クラブ21」事務局（㊒健康推進課内） ☎24-0816、FAX24-5870
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	10月21日㈫ 13：30～16：00	㊒障害者福祉センター （平田町）	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 ㊒障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
甲良養護学校 第19回学習発表会	10月24日㈮ 9：45～14：30 10月25日㈯ 9：40～14：00	県立甲良養護学校 （犬上郡甲良町金屋）	ステージ発表や作品展示など、特別支援学校に通う子どもたちの日頃の学習の成果を発表します。 県立甲良養護学校☎38-4880、FAX38-4885
チャレンジ！ うんどうかい	10月25日㈯ 14：00～15：30	ふれあいの館 （八坂町） ☎・FAX25-4452	みんなでフープを運んだり、走らない鬼ごっこなどで遊んだりして、親子で楽しみます。 対象：幼児～小学生（幼児は保護者同伴）

ナターリャの部屋

第4回　「ありのままの自分」を大事にするために

７月下旬から８月中旬までの６日間、私が勤務する人権政策課が、他の機関などと連携して、「子ども多文化クラブ」を行いました。「子ども多文化クラブ」とは、外国にルーツを持つ（親が外国の出身であるなど、外国につながりを持つ）子ども向けの夏休みクラブです。子どもはこのクラブを通じ、同じく外国にルーツを持つ子どもと接して、自分のアイデンティティーを受け入れられるように、いろいろな活動をします。

このクラブの目標についてお話しする前に、まずは海外にルーツを持つ子どもについて触れます。子どもの家庭事情、生まれた国、家で話す言語、性格などはさまざまですが、日本の学校の環境にうまくなじめない子どもがいますし、自分の外国籍の親に対して憤りを感じたり、日本社会に受け入れてもらえないおそれを感じたりする子どもも多いです。周りの人に自分の存在を認めてもらうために、自分が海外にルーツを持つことを一生懸命に隠しながら生活をしている子どももいます。

しかし、どんなに日本語や日本の文化をうまく習得しても、その子どもは成長するたびに、ビザの更新や就職活動のときなど、他の日本人と自分の「違い」を感じてしまう場面に出会います。

この「子ども多文化クラブ」の主な目標は、「違い」は悪いものではなく、自分が自分らしくあるために大切なものだと、子どもにわかってもらうことです。クラブは、国籍、人種、母国語に関係なく、「ありのままの自分」を大事にする場所です。自分のルーツがある国や日本に対して不快な思いを抱えるよりも、日本と海外の両方を尊敬して好きになり、将来、日本と自分がルーツを持つ国との架け橋になってほしい、という思いを込めたクラブです。

今後も、日本で多文化共生を進めるためには、このような子どもの存在を大切にしていってほしいと思います。日本人の子どもも、外国にルーツを持つ子どもも、心が広い人間に育っていけば、日本の未来がきっと輝くものになるでしょう。

【彦根市国際交流員　ナターリャ】

秋の文化祭

主催：彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先　㊒教育委員会文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

【10月の行事】（一部11月の行事を含む）

行事	期間	時間	会場	入場料
彦根きりえ研究会　第28回 創作きりえ展	10月3日㈮～5日㈰	9:30～16:30（5日は16:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料
第11回　けやき倶楽部　市民ギャラリー展	10月9日㈭～13日（月・祝）	10:00～17:00（13日は16:30まで）	ギャラリー市	無料
押花の会 なごみ押し花アート展＆池坊ミニ花展	10月10日㈮～12日㈰	9:30～16:30（12日は16:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料
第7回直弼杯将棋大会	10月11日㈯	10:00（受付9:30）	彦根商工会議所4階大ホール	有料（申込制）
彦根市レクリエーション協会　第64回　諸国民踊めぐり	10月11日㈯	13:30（開場13:00）	文化プラザ・エコーホール	無料
彦根三曲協会　箏・三弦・尺八演奏会	10月12日㈰	13:30（開場13:00）	文化プラザ・エコーホール	無料
秋の市民音楽祭	10月13日（月・祝）	13:00（開場12:30）	文化プラザ・エコーホール	無料
彦根菊栄会　第64回彦根菊花大会	10月14日㈫～11月16日㈰	8:00～17:00	護国神社境内	無料
ひこね演劇鑑賞会　第82回例会　劇団文学座公演「女の一生」	10月15日㈬	18:30（開場18:00）	文化プラザ・グランドホール	有料（会員制）
彦根史談会　我が家のグッズ展・民具展	10月17日㈮～20日㈪	10:00～16:00（20日は15:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター　みずほ寄席vol.8「秋の夜長に落語会」	10月18日㈯	18:00（開場17:30）	みずほ文化センター練習室	有料
彦根文芸協会「ひこね文芸」第33号発表会・文芸講演会・研修会	10月18日㈯	13:30～17:00	東地区公民館	無料
中地区公民館“みなく～る”文化祭	10月18日㈯・19日㈰	10:00～16:00（19日は15:00まで）	中地区公民館	無料
彦根市地域婦人団体連絡協議会　第44回　暮らしのアイデア展	10月18日㈯・19日㈰	18日13:00～17:00、19日9:00～16:00	文化プラザ・メッセホール	無料
西地区公民館文化祭	10月25日㈯・26日㈰	9:00～16:00（26日は15:30まで）	西地区公民館	無料
東地区公民館文化祭	10月25日㈯・26日㈰	9:00～16:00（26日は15:00まで）	東地区公民館	無料
春日文化祭	10月25日㈯・26日㈰	25日13:00～17:00、26日9:00～15:00	人権・福祉交流会館	無料
東山会館文化祭	10月25日㈯・26日㈰	25日10:00～17:00、26日9:00～16:00	東山会館	無料
彦根山草会　秋の展示会	10月25日㈯・26日㈰	9:00～17:00（26日は16:30まで）	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね市文化プラザ　コンドルズ「グランドスラム」彦根スペシャル公演	10月29日㈬	19:00（開場18:30）	文化プラザ・グランドホール	有料
高宮学区文化祭	10月30日㈭～11月2日㈰	30日13:00～、31日9:30～、1・2日10:00～	高宮地域文化センター	無料
第40回彦光会展	10月31日㈮～11月2日㈰	9:30～16:30（2日は16:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料

健康だより

市健康推進課（八坂町　市立病院敷地内・くすのきセンター1階）
☎24-0816、FAX24-5870

10月1日から小児の水痘（みずぼうそう）と高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種が始まります

■水痘（みずぼうそう）の予防接種

対象　市内に住民登録がある1歳から3歳未満のお子さん

接種回数　2回

標準接種スケジュール

▶初回接種：生後12か月～15か月に至るまでに1回

▶追加接種：原則初回接種終了後6か月～12か月の間隔をおいて1回（ただし、初回接種終了後3か月以上間隔が空いていれば接種可能です）

実施方法　予約制（指定医療機関に予約）。指定医療機関は対象者に通知している案内や市のホームページなどでご確認ください。

自己負担額　無料

経過措置　3歳から5歳未満までのお子さんを対象に、**平成26年度に限り**1回のみ定期接種として認めます。

接種回数　1回（既に水痘の予防接種を1回接種している場合は対象外となります）

その他

※対象となる年齢のお子さんには、個別に案内を送付します。母子健康手帳をご確認のうえ、必要な回数分について接種してください。

※既にみずぼうそうにかかったことがある場合は、接種不要です。また、平成26年10月1日以前に任意接種として既に水痘の予防接種を受けたことがある場合は、既に接種した回数分の定期接種を受けたものとします。

※市外の医療機関（県内）で接種を希望する場合は、事前に市健康推進課にお問い合わせください。（申請がないと接種できません）

■高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種

対象　市内に住民登録があり、23価肺炎球菌ワクチン（ポリサッカライド）を接種したことがない以下の年齢になる人

年齢

▶65、70、75、80、85、90、95、100歳（平成27年3月31日時点）になる人

▶101歳以上の人（平成26年度に限り）

▶60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する人【身体障害者手帳1級相当】

接種回数　1回

実施方法　予約制（指定医療機関に予約）。本人が希望する場合のみ接種を行います。指定医療機関は対象者に送付している案内文または市のホームページをご覧ください。

自己負担額　2,440円　※生活保護受給者は無料です。（事前に送付する高齢者の肺炎球菌感染症予防接種無料票を持って受診してください）

期間　10月1日㈬～平成27年3月31日㈫

その他

※今年度接種対象者には個別に案内を送付します。

※次年度以降も、上記年齢に達する人を対象に実施します。（平成30年度まで）

※施設に入所しているなど、やむ得ない事情で指定医療機関での接種が困難な場合や、市外の医療機関（県内）で接種を希望する場合は、事前に市健康推進課にお問い合わせください。

10月は

臓器移植普及推進月間

臓器移植を希望している患者は、およそ13,000人です。しかし、臓器の提供が少なく、多くの人が移植を待ちながら亡くなっています。

臓器提供について考え、家族で話し合い、その気持ちを意思表示しましょう。

臓器提供意思表示カードは、市健康推進課、彦根保健所（和田町）にあります。

問い合わせ先　県健康医療課☎077-528-3616

骨髄バンク推進月間

毎年新たに6,000人以上の人が、白血病などの血液疾患を発症しているといわれています。そのうち骨髄バンクを介する移植を必要としている患者さんは、毎年少なくとも2,000人を数えます。

移植を待っている患者さんにとって、骨髄バンクの登録が大きな希望になります。

問い合わせ先　県薬務感染症対策課☎077-528-3634、㈶日本骨髄バンク☎0120-445-445

消費生活相談窓口つうしん　第69回

「登録完了」と表示されても あわてて業者に連絡することはやめましょう

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

インターネットで無料と表示されていた動画サイトをクリックすると、18歳以上かと問われたので「はい」を選ぶと「登録完了」「3日以内に99800円のお支払を」と表示された。

その横に「うっかりクリックした場合は取消可能。メール連絡を」と書かれていたのでメールをすると「うっかりクリックしても登録料を支払わないと取消しできない」と返信メールが届いた。支払わないといけないだろうか。

一方的に会員登録となり高額な料金の請求を受けていますが、クリックしただけで契約が有効に成立しているとは限りませんので、安易に支払うことはやめましょう。また、クリックしただけで個人を特定することはできません。

しかし、スマートフォンの場合は注意が必要です。自分の電話番号やメールアドレスが表示された時は、不正なアプリ（アプリケーション）によって、個人情報などがサイト側に伝わっている可能性があります。料金請求の電話やメールが送られてきた場合は、電話の着信拒否やメールの受信拒否をしましょう。アプリのインストール時にアクセス許可の内容を確認することで不正なアプリのインストールは防げます。

身元調査、少額訴訟、法的措置など、もっともらしい文面が記載されていてもあわてないでください。業者にメールや電話をしてしまうと、「身内に連絡する」と言われ、しつこく支払いを求められたり、さらに高額な請求をされることもあります。決して連絡をしてはいけません。困ったときは、ご相談ください。

彦根市消費生活相談窓口　☎30-6144番（午前9時～正午、午後1時～同4時15分）

ごみの減量と資源化トピックス

第22回　マイバッグを持ち歩こう

レジ袋を作り、ごみとして処分するためには多くの資源とエネルギーが必要になります。レジ袋は最終的にはほとんどがごみとして破棄されてしまいます。レジ袋をお店でもらわないことも、ごみを減らす取り組みの一つです。

県内の取り組み

滋賀県と県内市町では、小売店と協力して、平成25年4月から、レジ袋の無料配布を中止して有料にする取り組みを始めました。

今年3月末までに県内の27事業者181店舗がレジ袋の無料配布を中止しています。

レジ袋を断った人の割合

市内でレジ袋を有料にしている店舗での買い物で、有料化の前にレジ袋を断っていた人の割合は、平成25年3月までは全体のおよそ半分でした。

これが、翌年の3月にはおよそ90％の人がレジ袋を断っています。1年間で大きな効果が表れています。

買い物をするときは、マイバッグを持ち歩き、レジ袋削減にご協力をお願いします。

問い合わせ先　市生活環境課☎30-6116番、FAX27-0395番

おわびと訂正　広報ひこね9月15日号6ページ「お浜御殿での剪定講習会」のFAX番号が28-3646とあるのは、**26-5727**の誤りでした。お詫びして訂正します。

健康だより

㊒健康推進課（八坂町　市立病院敷地内・くすのきセンター2階）
☎24-0816、FAX24-5870

高齢者 インフルエンザ予防接種

インフルエンザワクチンは、予防接種を受けてから抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、効果の持続期間は約5か月間といわれています。接種を希望する人は次の事項に注意いただき、流行する前に受けておくことをお勧めします。

対象　市内に住民登録がある以下の人
①接種当日65歳以上の人
②彦根市から連絡がある人（接種当日60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する人【身体障害者手帳１級相当】）

実施方法　下表の指定医療機関に予約をして接種。本人が希望する場合のみ行います。

自己負担額　1,200円（予防接種料金4,000円との差額は彦根市が負担します）生活保護受給者は無料（事前に送付するインフルエンザ無料票を持って受診してください）

接種回数　１回

実施期間　10月1日㈬～12月27日㈯（接種開始日は医療機関により異なりますので、各医療機関にご確認ください）

予防接種を受けることができない人
▶明らかに発熱のある人（通常37.5℃以上をさします）
▶重篤な急性疾患にかかっている人
▶インフルエンザ予防接種に含まれる成分によって、アナフィラキシーを起こしたことがあることが明らかな人
▶インフルエンザ予防接種後2日以内に発熱のみられた人、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状があった人
※上記に該当しない場合でも、医師が接種不適当と判断したときは接種できません。

その他　施設に入所しているなど、やむを得ない事情で下表の医療機関で接種が困難な場合や、市外の滋賀県広域化予防接種医療機関で接種を希望する場合は、事前に㊒健康推進課にお問い合わせください。

指定医療機関（五十音順）

医療機関名	住　所	電話番号
足立レディスクリニック	佐和町5－41	22-2155
池田クリニック彦根（かかりつけのみ）	大東町9－16上野ビル本館2階	24-3555
いけだ耳鼻咽喉科	西今町948－5	27-3317
石島医院	城町二丁目6-23	22-0598
伊藤整形外科	西今町1041－18	23-7787
おおはし内科循環器科クリニック	後三条町649	30-3800
岡田医院	橋向町44	22-1505
おがわ耳鼻咽喉科クリニック	古沢町181近江鉄道ビル1階	22-8799
おくの内科	本町一丁目4－28	21-3355
かさい整形外科	中央町3－56	21-2201
きたむら内科医院	長曽根南町448－25	22-9617
橘地医院	栄町二丁目6－47	23-2057
小林医院	京町二丁目7－38	22-0247
小森医院	旭町2－18	22-2714
坂田整形外科	清崎町288－37	28-3737
しみずクリニック	中央町3－55	21-3525
白石外科	肥田町915	43-5651
しらいし耳鼻咽喉科	金沢町586-4	43-6500
神野レディスクリニック	中央町3－73	22-6216
神野レディスクリニックアリス	八坂町2888－1	29-9025
神野レディスクリニックソフィア	川瀬馬場町1082－1	25-5566
菅原メンタルクリニック	大東町9－16上野ビル本館2階	21-0840
杉本整形外科（かかりつけのみ）	東沼波町1013-1	30-0055
すみよしクリニック	小泉町106-1-103	30-1835
せい医院	京町三丁目4－48	27-1521
曽我医院	清崎町878	28-2925
髙崎医院	西葛籠町164	28-0210
たかはし整形外科（かかりつけのみ）	長曽根南町395－7	27-6296
高村外科（かかりつけのみ）	中央町3－10	22-0650
高山内科循環器科	日夏町2680－35	28-7007
田口診療所	彦富町905－3	43-6600
辰巳医院	西沼波町269－18	22-1180
田中クリニック	開出今町1516－18	27-1611
塚本医院	後三条町361－8	27-0101
つじ泌尿器科クリニック	西今町1131－23	23-7714
堤医院	原町850－179	24-0533
徳田医院	出路町218－1	43-7001
なかつか内科医院	川瀬馬場町1082－5	29-0981
中西医院	芹橋二丁目9－14	22-1152
中橋整形外科クリニック	高宮町1793－3	26-5088
成美記念クリニック	賀田山町1405－3	28-1323
西川医院	鳥居本町1732	22-3887
橋本医院	上西川町384	43-2207
馬場医院	高宮町3020	28-3360
はやし婦人クリニック（女性のみ）	竹ケ鼻町658	26-0528
ひまわり診療所	平田町230－10	27-2473
ふじせき医院（かかりつけのみ）	高宮町2037	23-2233
藤野こどもクリニック	戸賀町36-6	47-5311
ふせクリニック	地蔵町190-8	46-3711
松木診療所	平田町678－10	22-5185
松本医院	日夏町3662	28-0633
宮下内科	芹橋二丁目9－56	22-0383
安澤内科診療所	高宮町2290	22-0954
山崎外科	河原三丁目1－20	22-1888
山下医院	長曽根町5－25－1	24-5290
山田クリニック	西今町923－1	22-7005
横野医院	大藪町2035－4	24-1515
彦根中央病院	西今町421	23-1211
友仁山崎病院	竹ケ鼻町80	23-1800
豊郷病院	犬上郡豊郷町八目12	35-3001
彦根市立病院	八坂町1882	22-6050

健康だより

㊒健康推進課（八坂町　市立病院敷地内・くすのきセンター2階）
☎24-0816、FAX24-5870

上村悠翔（ゆうと）ちゃん（松原町）

藤田花音（かのん）ちゃん（普光寺町）

香水博翔（ひろと）ちゃん（松原町）

ひこね元気計画21マスコットキャラクター
“コンキー君”

市民健康診査

（健康診査・結核健康診断・肺がん検診・肝炎ウイルス検診）

健診は、健康状態を知る第一歩です。年に１回は健診を受けましょう。

対象　彦根市に住民登録があり、次の要件に該当する人（年齢は平成27年3月31日基準）

◆健康診査（問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察）
①昭和50年4月1日～平成8年4月1日生まれの人
②昭和14年4月2日～昭和50年3月31日生まれの生活保護受給者（彦根市に住民登録はないが、彦根市に在住している人を含む）

◆結核健康診断
昭和25年3月31日以前に生まれた人

◆肺がん検診
昭和25年4月1日～昭和50年3月31日生まれの人

◆肝炎ウイルス検診
① 40・45・50・55・60歳の人で、過去に彦根市の肝炎ウイルス検診を受けていない人（対象者には5月下旬に通知しています）
② ①の年齢を除く41歳以上の人で、過去に彦根市の肝炎ウイルス検診を受けていない人（検診の1週間前までに㊒健康推進課に電話かFAXで申し込んでください）

日時　**今年度、最終日程!**

実施日	場　所	受付時間
10月　9日㈭	ひこね燦ぱれす	9:30～11:00 13:00～14:30
10月10日㈮	中地区公民館	9:30～11:00
10月11日㈯	くすのきセンター※	
10月21日㈫	福祉センター	
10月23日㈭	ひこね燦ぱれす	
10月25日㈯	くすのきセンター※	

※総合健診の日です。当日は予約が必要ながん検診を同時に行いますので混み合います。特定検診、健康診査、結核健康診断、肺がん検診、肝炎ウイルス検診のみを受ける人は平日の健診日をおすすめします。

▶**費用や持ち物、注意事項など詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「平成26年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。**

マタニティママのつどい

妊娠・出産についての気がかりなことなどをみんなで解消していく場です。助産師を交えて語りませんか。妊婦さんどうしの交流もあります。

日時　10月27日㈪
13：30～15：00
（受付13：15～13：30）

場所　くすのきセンター１階

対象　彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

持ち物　母子健康手帳

申込　不要

その他　託児はありません。

骨粗しょう症予防教室

♪ 美骨（びこつ）レッスン ♪

骨粗しょう症の予防には、毎日の食事、運動など生活習慣が大切です。この機会に参加してみませんか。

日時　10月20日㈪　9：30～12：00
（受付9：20～9：30）

場所　くすのきセンター１階

内容　美骨ストレッチ＆カルシウムアップ食べ合わせ術の話

定員　50人（先着順。定員になりしだい終了）

費用　無料
※運動ができる服装でお越しください（上靴は不要）。

申込・問い合わせ先　電話かFAXで、㊒健康推進課に申し込んでください。　※FAXの場合は、①「美骨レッスン希望」②氏名③住所④生年月日⑤電話番号を書いてください。

広報ひこね
通巻第1319号（平成26年10月1日発行）
発行：彦根市
編集：情報政策課
●1日・15日発行

出演した俳優が舞台あいさつ
「柘榴坂（ざくろざか）の仇討（あだうち）」先行特別上映会

彦根などを舞台に「日本人の誇り」、「日本の美しさ」を描いた映画「柘榴坂の仇討」の特別先行上映会が、９月２日にひこね市文化プラザで行われました。約1,400人が来場し、上映後には、主人公役の中井貴一さんと、その妻役の広末涼子さんによる舞台あいさつがありました。

お２人は、撮影中のエピソードを紹介したり、時代に翻弄されながらさまざまな立場で生きることの難しさを伝える映画であることを話したりしました。

この作品は、幕末の大老・井伊直弼公暗殺事件「桜田門外の変」で主君を失った彦根藩士と襲撃に関わった水戸藩脱藩浪士が、江戸から明治へ激変する時代の中でひたむきに生きる姿を描いています。

市内では、彦根城の「埋木舎（うもれぎのや）」前の道で撮影されました。現在、全国の映画館で公開中です。

彦根城博物館ポケットミュージアム
大名文化への誘（いざな）い

彦根城博物館が休館のあいだ、開国記念館内に当館の紹介コーナーを設けます。

内容　博物館設立の経緯や、江戸時代の彦根城表御殿の復元、彦根藩井伊家伝来品を中心とする多様な収蔵作品の概要をパネルや複製品などで紹介します。

展示期間　10月１日(水)から８か月間程度（休館日12月25日(木)～同31日(水)）

開館時間　午前８時30分～午後５時（入館は午後４時30分まで）

場所　開国記念館（金亀町）

費用　無料

問い合わせ先　彦根城博物館☎22-6100番、FAX22-6520番

▲彦根屏風（展示は複製品）

▲月次茶器（展示は複製品）

表紙の写真
受けましょう、がん検診

ピンクリボンには「乳がんで悲しむ人を１人でも減らしたい」という願いがこめられており、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の重要性を訴えるシンボルマークです。

がんは高齢者に多い病気ですが、がんにかかる人の約３割は40～64歳の現役世代のため、40歳を過ぎたら定期的にがん検診を受けることが大切です。がんは早く見つければ９割は治る病気です。

今回の特集を読んでがん検診を受ける人が１人でも増えることを願っています。

人口と世帯数
平成26年９月１日現在

区分	数	前月比
人口	112,567人	（－30）
男	55,553人	（－1）
女	57,014人	（－29）
世帯数	45,217世帯	（－8）

（　）内は前月との比較

〒522-8501　滋賀県彦根市元町４番２号　☎0749-22-1411㈹　FAX 0749-22-1398、ホームページ　http://www.city.hikone.shiga.jp/
彦根市では、点字および音声版広報ひこね（編集版）を発行しています。問い合わせ先：障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
また、外国語版（英語、中国語、ポルトガル語）の広報ひこね（編集版）も発行しています。問い合わせ先：人権政策課☎30-6113、FAX24-8577